



# 令和2年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年8月7日

上場会社名 フジプレアム株式会社  
コード番号 4237 URL <http://www.fujipream.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 IR・広報部長 (氏名) 三浦理路

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 令和元年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	3,420	50.4	48	44.6	49	51.4	31	47.1
31年3月期第1四半期	2,274	20.8	87	36.0	102	28.0	59	34.6

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 34百万円 (40.9%) 31年3月期第1四半期 58百万円 (42.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	1.10	
31年3月期第1四半期	2.08	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第1四半期	13,790	8,376	59.7
31年3月期	14,091	8,513	59.4

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 8,238百万円 31年3月期 8,375百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		6.00	6.00
2年3月期					
2年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	12,522	9.5	431	7.6	441	2.3	242	523.9	8.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期1Q	29,786,400 株	31年3月期	29,786,400 株
期末自己株式数	2年3月期1Q	1,211,461 株	31年3月期	1,211,461 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期1Q	28,574,939 株	31年3月期1Q	28,574,939 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の停滞や諸コストの増加により景気下振れ要因が高まっております。また、米国と中国の貿易摩擦あるいは日韓の問題等により、今後の不透明感が一層高まっております。

このような環境の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきましては、中国の電子産業分野の不安定な状況の影響を受けつつも、自動車業界向け等、高付加価値マーケットへの取組みを強化いたしました。一方でディスプレイ市場では、小ロット案件の増加による利益率の苦戦、また、環境ビジネス部門におきましては、国内再生可能エネルギー市場における制度の変更の影響を受ける状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高3,420百万円（前年同四半期比50.4%増）、営業利益48百万円（同44.6%減）、経常利益49百万円（同51.4%減）を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は31百万円（同47.1%減）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### 精密貼合及び高機能複合材部門

国内外におけるディスプレイ市場は、スマートフォン向け市場の成長率が鈍化する一方で、テレビ用途のサイズアップ、車載用途市場が拡大しております。また、タッチパネル市場におきましても、スマートフォン向け市場の成長率が鈍化する一方で、車載用途市場の拡大、産業用分野や教育・医療分野、そしてアミューズメント分野等に使われる用途が広がっており、市場全体としては引き続き成長が見込まれます。一方で、様々な分野で多品種小ロット化が進んでいることや、必要部材等の高額化等により原価率も高まる傾向にあります。このような市場の変化の中、精密貼合技術やメカトロニクス技術を複合的に活用、新規生産設備の導入による生産の高度化を実施することにより新たな市場開拓に取り組んでおります。更に、独自の技術を活かしたLED関連事業や車載関連ビジネス、そして新素材加工事業にも注力、ロボット技術等メカトロニクス技術を応用したファクトリーオートメーションビジネスへの取組みも順調に推移してまいりました。

この結果、売上高3,170百万円（前年同四半期比62.4%増）、営業利益69百万円（同26.6%減）となりました。

#### 環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、固定価格買取制度の見直しと買取価格の低下、また、海外生産品による価格競争の激化により、産業用市場の環境が一層厳しさを増しました。また、OEM供給品も生産量の拡大を目指し取り組んでまいりましたが、市場環境の悪化の影響を受けており、減収の要因となっております。このような状況下、超軽量太陽電池モジュールの拡販、メンテナンス市場の開拓等の施策を実施、更にOEM供給品については、より製品開発・用途開拓等の開発要素が大きいものにも注力をしてまいりました。

この結果、売上高250百万円（前年同四半期比22.3%減）、営業損失21百万円（前年同四半期は7百万円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が13,790百万円となり、前期末比301百万円の減少となりました。主なプラス要因は、仕掛品の増加65百万円、原材料及び貯蔵品の増加70百万円等であり、主なマイナス要因は、現金及び預金の減少439百万円等であります。

負債は5,414百万円となり、前期末比164百万円の減少となりました。主なプラス要因は、短期借入金の増加300百万円等であり、主なマイナス要因は、支払手形及び買掛金の減少279百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少99百万円、未払法人税等の減少80百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の減少140百万円により8,194百万円となり、純資産は8,376百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和元年5月17日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,467,603	3,028,069
受取手形及び売掛金	1,488,750	1,298,134
商品及び製品	267,731	264,725
仕掛品	620,056	685,591
原材料及び貯蔵品	425,250	496,065
その他	34,338	26,988
流動資産合計	6,303,731	5,799,573
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,694,611	1,668,506
土地	2,521,563	2,521,563
建設仮勘定	2,578,513	2,640,857
その他（純額）	393,639	570,077
有形固定資産合計	7,188,328	7,401,004
無形固定資産		
その他	3,468	3,447
無形固定資産合計	3,468	3,447
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	46,005	46,495
その他	554,801	544,623
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	596,144	586,456
固定資産合計	7,787,941	7,990,909
資産合計	14,091,673	13,790,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163,928	884,295
短期借入金	1,830,000	2,130,000
1年内返済予定の長期借入金	567,906	468,036
未払法人税等	94,024	13,047
賞与引当金	11,885	3,044
関係会社整理損失引当金	5,952	5,952
その他	117,386	160,412
流動負債合計	3,791,084	3,664,788
固定負債		
長期借入金	1,749,914	1,712,375
その他	37,476	37,132
固定負債合計	1,787,390	1,749,507
負債合計	5,578,474	5,414,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,757,413	4,617,362
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	8,334,333	8,194,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,395	21,455
為替換算調整勘定	22,350	22,350
その他の包括利益累計額合計	40,745	43,806
非支配株主持分	138,118	138,098
純資産合計	8,513,198	8,376,186
負債純資産合計	14,091,673	13,790,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)
売上高	2,274,230	3,420,584
売上原価	1,982,646	3,162,976
売上総利益	291,584	257,608
販売費及び一般管理費	203,593	208,876
営業利益	87,990	48,732
営業外収益		
受取利息	1,653	1,898
受取配当金	13	4,413
為替差益	11,674	—
その他	3,555	3,639
営業外収益合計	16,896	9,950
営業外費用		
支払利息	2,404	2,218
為替差損	—	6,490
その他	122	209
営業外費用合計	2,526	8,918
経常利益	102,359	49,765
特別利益		
固定資産売却益	—	641
特別利益合計	—	641
税金等調整前四半期純利益	102,359	50,407
法人税、住民税及び事業税	23,588	4,358
法人税等調整額	19,158	14,670
法人税等合計	42,746	19,029
四半期純利益	59,613	31,377
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	240	△20
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,372	31,398

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)
四半期純利益	59,613	31,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,965	3,060
為替換算調整勘定	2,656	—
その他の包括利益合計	△1,308	3,060
四半期包括利益	58,304	34,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,063	34,458
非支配株主に係る四半期包括利益	240	△20



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。